

統計調査員

募集しています

■問合せ＝総務課行政管理係 ☎757-9913

統計調査とは？

国や地方公共団体が、事業所や世帯に調査項目の回答を依頼し、データを収集します。国勢調査をはじめ、労働力調査や家計調査などさまざまな調査があり、結果は行政施策を立てるときの基礎資料として、**私たちの生活をより良くするために役立てられています。**

私たちと一緒に
統計調査員をやってみよう！

統計調査員とは？

統計調査を実施するために、調査現場の第一線で活躍するのが「統計調査員」です。調査の都度、国や県から非常勤の公務員として任命されます。



統計調査員の仕事を紹介します

01

説明会に出席

市が開催する説明会に出席し、事務の説明を受けます。



02

担当地域の確認

調査を担当する地域に出向き、範囲などを確認します。



03

調査票の配布と回収

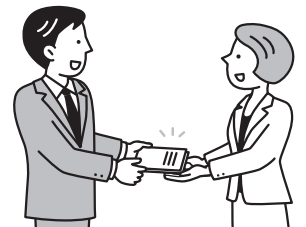
調査対象に調査票を配布し、後日回収に伺います。



04

調査票を市へ提出

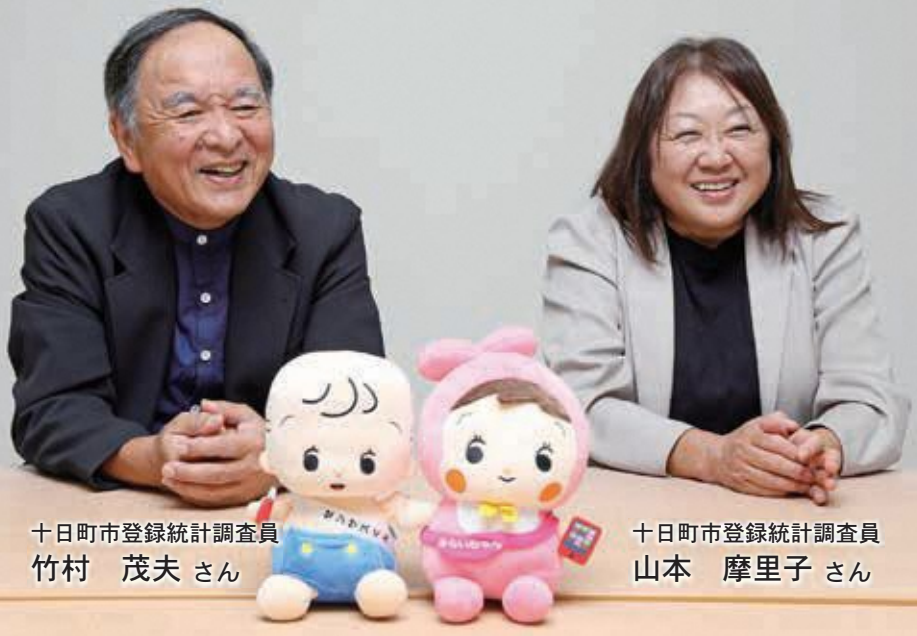
回収した調査票の点検と整理を行い、市に提出します。



統計調査員に聞きました

統計調査員になったきっかけ

山本さん—知人から手伝ってほしいと誘われたことがきっかけです。勤めながらも難しくないと聞いて始めて、気がつけば21年が経ちました。竹村さん—平成30年度の住宅・土地統計調査のときに友人から誘われて、統計調査員になりました。その



十日町市登録統計調査員
竹村 茂夫 さん

十日町市登録統計調査員
山本 摩里子 さん

後もさまざまな調査に携わる機会をいただき、現在に至ります。

いつ調査を行っているか

竹村さん—平日、週末問わず、空き時間を見つけて活動しています。2回目以降の訪問は、ご協力いただく皆さんの都合に合わせて、時間帯や曜日など柔軟に対応しています。

山本さん—主に週末に活動していますが、配布する調査票の仕分けや回収した書類の点検は、平日の夜間に対応しています。

家庭や仕事の状況に合わせて調査への従事を選択できるので、負担なく続けることができます。訪問にしても、日中より夕方にお会いできる人が多いので、仕事との両立も問題なくできています。



さまざまな人に出会い、
自分の視野が広がりました

調査をするときに心がけていること

山本さん—調査に協力いただく皆さんから信頼していただくため、挨拶や身だしなみには十分注意しています。ご自宅へ突然訪問することを不安に思われる人もいますので、丁寧な対応を心がけています。

竹村さん—なるべく昼間から夕方までに訪問し、あまり遅くなりすぎないように気をつけています。また、一人暮らしの高齢者への調査では、なかなかお会いできないときに、ご近所に様子を伺うこともあります。統計調査員の活動が、高齢者の見守りとしても地域貢献に繋がっているのばうれしいです。

統計調査員のやりがい

山本さん—統計調査を通じて、さまざまな人に出会い、関わることで



地域の実情を知り、伝える
大きな達成感があります

統計調査員 大募集

●報酬

一つの調査につき、おおむね2～5万円

●応募要件

- ①満20歳以上の人
 - ②税務・警察・選挙に直接関係のない人
 - ③秘密の保護に関し信頼のおける人
- 興味がある人は気軽に問い合わせてください。

詳しくは市ホームページへ



統計調査員になることを考えている人へ

山本さん—人との対話が苦にならない人なら、どんなにでも気軽に組みめるお仕事です。

竹村さん—研修会や説明会もありますので、ぜひ気軽に挑戦してみてください。

きるのは貴重な経験です。私自身の視野を広げることができました。

竹村さん—地域のことを深く知ることができておもしろいですし、私たちが取りまとめた国や地方自治体の現状が、世の中に伝わることに大きな達成感があります。